

テーマ 番号	事業名	内容	実施日など	令和7年度の方針 ※工夫すること	実施 回数	参加 人数	昨年度 実施回数	昨年度 参加人数
2	特定健康診査	生活習慣病の早期発見を目的とした健診 (40～74歳の国民健康保険加入者対象) ※令和5年度から自己負担額無料とした	①集団健診:29回 ※葉山町の開催を含む ②個別健診:随時 ③その他:随時	・自己負担無料を継続する。(R5～) ・未受診者勧奨について、過去の受診状況に応じて4パターンの勧奨通知を作成して送付することを継続する。 ・未受診者に電話勧奨を実施する。	6	430	29	1,184
1 2 3	特定保健指導	上記健診結果から、生活習慣病リスクのある人へ行う保健指導	①集団健診:18回 ②個別健診:随時	プラン作成者へのインセンティブを継続する。 (アリーナでの取り組みである「シセイカルテ」の利用券と「うみかぜクラブ」体験チケットをお渡しする)	—	—	18	69
1 2 3	特定保健指導 初回分割実施	集団健診会場で、腹囲が基準値以上(かつ内服していない)の人へ行う保健指導	集団健診:18回		—	—	29	136
2	集団健診会場での 保健指導	上記(初回分割実施)以外で、腹囲・血圧が基準値以上の人へ行う保健指導	集団健診:18回 ①腹囲や血圧が基準値以上かつ内服治療者 ②血圧が基準値以上かつ内服なし ※①②とも外国人を含む市民を対象		—	—	29	395
2 3	生活習慣病等重症化予防	特定健診を受診した対象者のうち、下記検査数値が基準値以上の人へ行う保健指導 血圧:収縮期160mmHg以上または拡張期100mmHg以上 脂質:LDLコレステロール200mg/dl以上 脂質:中性脂肪500mg/dl以上 血糖:HbA1c6.5%以上または空腹時血糖126mg/dl以上	随時	LDLコレステロール対象者の受診者が低く、電話での受診勧奨でも未受診予定の方が多かった。自宅でも生活習慣の見直しの「取り組みチャックシート」を同封を予定している。	—	34	—	106
2	糖尿病性腎症重症化予防	特定健診を受診した対象者のうち、下記検査数値が基準値以上の人へ行う保健指導 ・HbA1c6.5%以上または空腹時血糖126mg/dl以上であり、かつ以下の条件に該当する人。 ①eGFR30未満②eGFR30～59かつ尿蛋白±以上③eGFR60～89かつ血圧140/90以上 ※ただしⅠ型糖尿病または人工透析者は除く ・県が作成した対象者リストを基とした糖尿病治療を自己中断した疑いのある人または未受診の人	随時	糖尿病性腎症の3期eGFR30～59かつ尿蛋白±以上だったが、今年度から尿蛋白±を除外して行う予定とした。 9月～実施。	—	—	—	22
2	重複・頻回受診者、重複・多 剤服用者に対する 保健指導	適正な受診行動に向けた保健指導。下記事業対象者に実施。 ①重複受診者:1か月間に同一疾病を理由に3医療機関以上を受診している、かつ複数月連続して受診している者 ②頻回受診者:1か月間に同一医療機関を15回以上受診している、かつ3か月間連続して受診している者 ③重複服薬者:一か月間に同系薬品の処方日数の合計が60日を超えている、かつ3か月同一月に同系薬剤を複数医療機関から処方されている者 ④多剤服薬者:複数医療機関から内服薬が長期(15日以上)処方されている且つ長期処方の内服薬が6種類以上 ①、②については、医療機関からの指示、紹介および検査を理由とする重複の受診は対象者外とする。重複受診者については、糖尿病で内科、歯科、眼科受診などは対象外。 頻回受診者については、透析や整形外科受診等医師の指示による受診のため対象外。 ③、④については、薬効分類設定において「催眠鎮静剤、抗不安剤」に該当する者のみ対象。	年2回(9月・2月)時点でレセプトを確認し、実施	事業対象者数が少なく、また選定基準が曖昧(除外条件や該当期間、該当薬剤数等)であったため、選定基準の見直しおよび実施時期変更(9月・12月の年2回)を検討している。	—	—	2	3
2	高齢者健診	生活習慣病の早期発見を目的とした健診 (75歳以上の後期高齢者医療保険者対象)	①集団健診:29回※葉山町の開催を含む ②個別健診:随時		6	282		2,863
2	未病センター (市役所・アリーナ)	市役所1階ロビーとアリーナトレーニング室に設置(H28.12～)。手軽に健康状態や体力等をチェックし、その結果に基づくアドバイスや未病改善の情報を得られる場所	①市役所 ②アリーナ	①市役所 2,058人(104日開設) ・専門職が常駐し、気軽に健康相談に対応する。 ・下記のイベントDayを設け、利用障壁を下げる。 ②アリーナ 14,691人(135日開設) ・「シセイカルテ」を導入、健康の意識付けを図る。	—	16,749	—	35,212
1 2 3	健康栄養相談イベントDay	健康に関する様々な測定や相談を予約制で開催。健康的な生活習慣のきっかけ作りを図るもの	①5/13 シセイカルテ ②6/19 生活習慣・ベジチェック ③9/16 シセイカルテ ④10/7 骨密度・ストレス測定 ⑥11/28 糖化度測定AGEs ⑦1/8 ベジチェック ⑧2/3 糖化度測定AGEs ⑨3月中 シセイカルテ	・アリーナ(スポーツ協会)で始まった「シセイカルテ」の利用を進め、健康への意識付けのきっかけとする。 ・連携協定を結んでいる明治安田生命保険相互会社や県の未病提携企業のプログラムを活用し、健康への意識付けのきっかけとする。	2	57	9	248
1 2 3	健康づくり出前講座	市内の団体等に保健師や管理栄養士が出向き、健康知識の普及を図るもの	①7/4②5/28③6/11④6/23	・口腔や栄養など希望のあった団体の集まる会場へ出向き、講話を実施する。	4	78	26	750
1 2	アプリで健康ポイント ゲットキャンペーン!	スマートフォンアプリを活用した健康的な行動の促進、行動を記録する毎にポイントを付与し、インセンティブを提供	10月10日～1月31日	・経済観光課などと連携し、市内の特産品などを賞品に設定する。 ・40～50歳代へのアプローチを狙った賞品を設定する。	—	—	1	297
1 2 3	スポーツの祭典 (健康相談)	文化スポーツ課によるイベントに合わせ、逗子アリーナ内に管理栄養士・保健師が出向き、健康に関する相談を受けるもの	6月1日	・文化スポーツ課と連携し、健康啓発の場としても活用する。 ・食事相談と健康相談を実施。 ★ブース立ち寄り:中学生以上41名・中学生以下28名	1	14	1	20
3	食育講演会	食育啓発のため、食にまつわる様々なテーマで開催する講演会	11/5 14:00～ テーマ:正しく知ろう!健康食品 ～保健機能用食品との付き合い方を学んでみませんか～	・健康食品の定義について、健康食品の表示の見方について、健康食品を摂る際の注意事項についての講演。幅広い世代に向けて、健康食品との付き合い方を学ぶ機会をもつ	—	—	1	45
3	栄養改善教室	生活習慣病の予防を目的に、講師や管理栄養士等による集団栄養指導と調理実習	①6/9:魚のさばき方 ②9/17:災害時の食生活 ③11/21:薬膳教室 ④2/19:腸活教室	・魚さばき方教室は小坪漁協の漁業長からご指導いただき、魚をさばく教室。プロからの包丁の扱い方など分かりやすく説明。 ・災害時の講演会は、能登半島地震で支援したJDATリーダーに被災地の様子を写真を通して説明。保健センター駐車場で、災害時を想定し、カセットコンロでバッククッキングを実習、試食を体験する。	2	44	4	80

テーマ 番号	事業名	内容	実施日など	令和7年度の方針 ※工夫すること	実施 回数	参加 人数	昨年度 実施回数	昨年度 参加人数
3	男性の健康料理教室	介護予防を目的に、市内在住の料理経験のない65歳以上の男性を対象とした料理教室	①5～7月(8回) ②9～12月(8回) ③1～3月(8回)	・卒業後の自主活動の繋がる方が少ないため、自主活動の設定曜日を市の事業と同じ曜日に設定する事とした。新たな自主グループが立ち上がった。	1	91	24	36
3	食生活改善推進員養成講座 (ヘルスマイト養成講座)	家庭や地域で食生活改善活動を実践する、食生活改善推進員(ヘルスマイト)を養成するための講座	①6/18、②6/25、③7/9、④7/30、⑤9/10、 ⑥9/17、⑦10/8、⑧10/22、⑨11/5、 ⑩11/19、⑪12/10、⑫1/21	・SNSを活用した募集。インターネット経由での申込みを継続。多くの市民の目に留まるように、広報誌だけでなくLINEの通知を継続。e-kanagawaでの申込みも活用する(継続)。 ・活動目的を明確にし、参加意義を伝える(継続)。 ・R6年度参加人数少なかったがヘルスマイト入会率100%	4	18	12	119
2	特定健診後に喫煙者へ資料配布	タバコに関する健康情報提供や禁煙指導	年3回(7・9・3月)、対象者へ資料発送し、電話指導	神奈川県が新たに作成した卒煙サポートパンフレットの活用。 生活改善意欲のある者へのサポートを検討。	1	11	3	34
	妊娠届出時に喫煙者へ資料配布		・妊婦本人、家族へ資料配付	神奈川県が新たに作成した卒煙サポートパンフレットの活用	－	－	1	62
2	がん予防講演会	がんの予防を目的とした啓発イベント	10月9日	・今年度は、「大腸がん」をテーマに実施。 会場を市役所にし、葉山町と合同開催。	－	－	1	27
	がん征圧月間(9月)事業		9/28 未病フェスにて大腸がんクイズラリー実施予定	・大腸がんクイズラリーが好評だったため、継続し、がん検診啓発に努める。	4	100	1	100
	がん啓発のための資料配布		①3歳児健診(12回) ②就学前健診(5回) ③成人式(1回)	・女性のがん検診について理解を深めていただけるよう、啓発に努める。	－	－	18	1,172
	がん検診		①乳がん(5/19、5/30、6/13、7/1、7/5) ②マミゲッタイ(5/19、5/30、6/13、7/1、7/5) ③子宮がん(5/19、6/19、7/5)	・女性のがん検診について理解を深めていただけるよう、啓発に努める。①143人②143人③211人	13	497	－	－
2	オーラルケア講座	歯周疾患予防や食育普及啓発などを目的とした展示や講座、相談等の啓発イベント	6月16日	・講師がサンスターから鎌保の歯科医師、歯科衛生士に変更となり、内容や実技などを充実する。	－	－	1	71
	お口の健康展		6/2～6/6	・オーラルフレイル健口推進員の活用。 ・カムカムチェックでは、栄養士とコラボして、お口の健康と食べることの関係を伝える。	3	49	1	71
1 2 3	シニア健康セミナー	高齢による心身の機能低下(フレイル)を予防するための方法について指導	①6/5 ②12/4	①PT、OTによる講義を予定 ②PT、OTによる講義を予定	1	32	2	83
	通いの場	健康に関する専門職が高齢者が集う地域のサロンへ赴き、講座等を実施	①池子会館(3回) ②ヘルスケアマンション(3回) ③福祉会館(3回)	・各回、PT、OT、管理栄養士、歯科衛生士らと調整し訪問・講義。	6	61	14	165
	ラジオ体操講座	身近な運動として認知されているラジオ体操の正しいやり方を伝え、運動習慣を推進	①10/2:亀岡八幡宮 ②10/7:亀岡八幡宮 ③10/16:亀岡八幡宮 ④10/21:亀岡八幡宮	・例年同様、亀岡八幡宮での連続開催を行う。	－	－	4	82